

既存音声環境を統合しコミュニケーションをデジタル化

Microsoft Teams 電話システム導入サービス

エクシオグループのエンジニア陣が、ミッションクリティカルな音声環境の整備をしっかりとお手伝いします
お客様環境に適した導入モデルで、コストメリットを最大限に引き出します。

Teams電話とは？

テレワークが浸透し、社内にかかる外線電話の取次ぎが非効率になっていませんか？チャットやTV会議ができるTeamsアプリに一般電話網との接続機能を付加することで、音声コミュニケーションをより円滑に、より効率的に利用できます。



01

初期コストをかけずに導入したいお客様

「クラウド外線モデル」

固定電話番号（0ABJ）で発着信（※）
（※）番号ポータビリティで現在ご利用の会社番号をご利用いただくことも可能です



02

内線電話連携が可能。従来の電話を利用したいお客様

「オンプレ外線モデル」

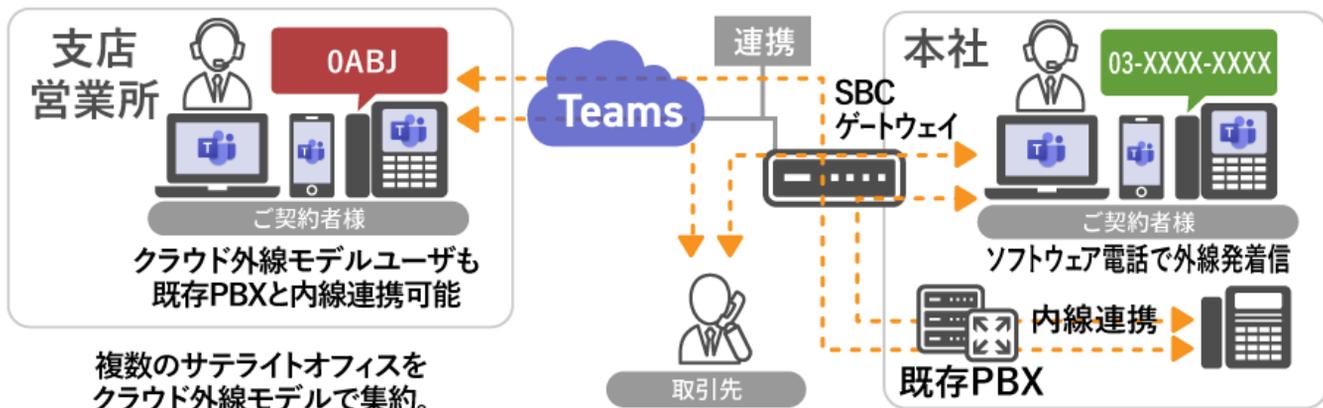
現在ご利用の会社番号で発着信



03

従来の電話を残しつつコスパよく導入したいお客様

「ハイブリッドモデル」



導入メリット

複数デバイスから最適デバイスへ

電話を受けるために3台保持していたデバイスを1台に



会社PC or 個人携帯

企業内コミュニケーションをTeamsに統一

企業内で行うすべてのコミュニケーションをシングルインターフェースで実現



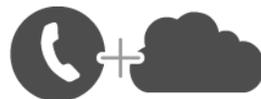
常に最新の機能を利用可能

クラウドサービスなので常に最新の機能、インターフェースを利用可能



ハードウェア撤廃・老朽化対策不要

クラウドサービスなので、固定費を削減し、効率的な資産管理を実現



導入モデルの比較

比較項目	クラウド外線モデル	オンプレ外線モデル	ハイブリッドモデル
初期コスト	○ サービス初期費用のみ	× SBC機器費・構築SI 費がかかる	○ 拠点規模に応じてコストメリットが出るモデルをご提案
ランニングコスト	△ サービス利用料が継続してかかる	○ 保守費のみで利用可能	
導入の容易さ	○ サービス申し込みのみで利用可能	△ NW準備やSBC設置作業が必要	△ NW準備やSBC設定作業が必要
保守の容易さ	○ フルクラウドのため保守不要	△ オンプレ機器の保守が必要	△ オンプレ外線モデル拠点は保守が必要
内線連携	× 既存PBX内線との連携はできない	○ 既存PBX内線との連携が可能	○
既存電話運用の継続	× 既存設備の継続利用は不可	○ 多機能電話、FAXなど、既存設備を継続利用可能、高品質通話の確保	○
費用	百万円～ ※ Microsoft ライセンスの他、電話システムライセンスが必要になります ※ 別途、キャリア提供のTeams電話サービスのご契約が必要になります	2.5 百万円～ ※ Microsoft ライセンスの他、電話システムライセンスが必要になります	※ お問い合わせより別途ご相談ください
期間	1～2カ月	2～4カ月	

オプション

① 通話の音声録音



- ✓ コンプライアンス対策
- ✓ サービス向上
- ✓ 音声品質向上

② Teams電話情報の高度利用



- ✓ 働き方改善
- ✓ 新サービスの検討
- ✓ 経営環境の分析

③ 安価な端末調達



お手頃価格の中古スマホ

- ✓ 運用費の削減
- ✓ クラウドPBX化の促進

詳しくはWEBサイトに掲載しています



https://www.exeo.co.jp/jigyou/ni-mcrsft/Mcrsft_Tms.html

※ Microsoft、マイクロソフト、Office 365、Microsoft Teams は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。